

令和7年度 第3回全体庁議（7月14日開催）

区分	審議・報告	案件名 (担当部)	(2) 帯広市強靱化計画（骨子案）について [総務部]
----	-------	--------------	-----------------------------

■ 提案・報告の趣旨

令和3年3月に「帯広市強靱化計画」を策定し、防災・減災対策の取り組みを進めてきた。現計画が令和7年度で計画期間の終了を迎えるため、次期計画の策定に向けた計画の骨子を作成し、令和7年7月22日の総務委員会に報告するもの。

■ 提案・報告の主な内容(概要)

- 1 計画の策定にあたって
国土強靱化基本法に基づき、帯広市の地域特性を踏まえつつ、効果的な防災・減災対策に取り組むことにより、被害を最小限に抑え、速やかに回復できる地域社会の実現につなげていたために策定する。
また、本計画は 国土強靱化基本法第13 条に基づく国土強靱化地域計画であり、帯広市の他の分野計画と連携し、第7期帯広市総合計画に即して策定する。
- 2 帯広市強靱化計画の考え方
目標は、国や北海道の計画を踏まえつつ、現行計画の3つの目標を引き続き掲げる。
対象とするリスクは、帯広市の地域特性を踏まえ、大規模地震など、甚大な被害をもたらす大規模自然災害とする。
- 3 脆弱性評価
国及び道の「起きてはならない最悪の事態」(以下「リスクシナリオ」)の見直し状況を踏まえ、帯広市のリスクシナリオを整理し、取り組んでいる施策で対応が十分かを分析・評価する。
- 4 帯広市強靱化のための施策プログラムの設定及び推進事業
脆弱性評価において設定したリスクシナリオを回避するための対応策を「施策プログラム」として設定し、それを推進するための事業を「推進事業」として整理する。

■ 今後のスケジュール

- ・ 令和7年7月22日 総務委員会へ骨子案を報告
- ・ 令和7年10月 有識者懇談会の実施
- ・ 令和7年11月 総務委員会へ計画原案を報告
- ・ 令和7年11月～12月 パブリックコメントを実施
- ・ 令和8年1月 有識者懇談会の実施
- ・ 令和8年2月 総務委員会へ計画案を報告
- ・ 令和8年3月 計画策定

■ 審議結果

- ・ 同内容で、7月22日総務委員会へ報告することです承された。

■ その他、指摘事項等

- ・ 特になし